



目標系 原則3 多くの人が集まる場を大事にします

さまざまな人が住み、多様な活動が展開される場としての都市の魅力と活力を一層高めていくため、多くの人が集まり交流する場の空間づくりをとくに大切にしていきます。

背景・必要性

- より多くの市民が都市のゆたかさを享受できるためには、人の集まる場の質の向上が不可欠
- 成熟社会において都市の活力を維持向上させるうえでは、さまざまな活動と交流が活発化することが重要
- 人の集まる場の魅力の向上が、都市の魅力を強く発信し、市民・企業等の活動意欲を高めることにつながる

原則の内容

3-1 魅力ある都市機能の集積と活動・交流の活発化

- 魅力ある都市機能が集積し、世界に向けてその魅力が発信され、国際的・広域的な交流が活発化すること
- 交通結節点などで多様な機能が集積・複合することにより、にぎわいが演出され、まち歩きの楽しさが高まること

3-2 公共交通によるアクセスの確保と歩行空間の充実

- 多様な機能の集積状況と公共交通体系との位置関係が相互に整合し、公共交通を利用してさまざまな都市サービス施設に容易に到達できること
- 交通結節点とその周辺において、快適な歩行者空間のネットワークが確保されること

3-3 きめ細かな公共的空間の配置とその多面的な活用

- 歩行者の動線に接した効果的なポケットパークや屋内型の広場など、公共的なゆとりの空間が充実していること
- 公共的なゆとりの空間が、通行や休息のほかイベントや飲食などのスペースとしても活用できること

3-4 人が集まる場にふさわしい都市景観づくり

- 交通結節点や公共広場、集客交流施設など人の集まる場の特性に応じて、一定の統一感を持った街並みの形成や、シンボル性の高いデザイン要素の効果的な導入などがなされること